

# 株式会社SHOEI 2022年9月期決算説明会

2022年12月2日



**I**

**2022年9月期決算実績**

**P. 2**

**II**

**2023年9月期業績予想**

**P. 12**

**III**

**成長戦略**

**P. 19**

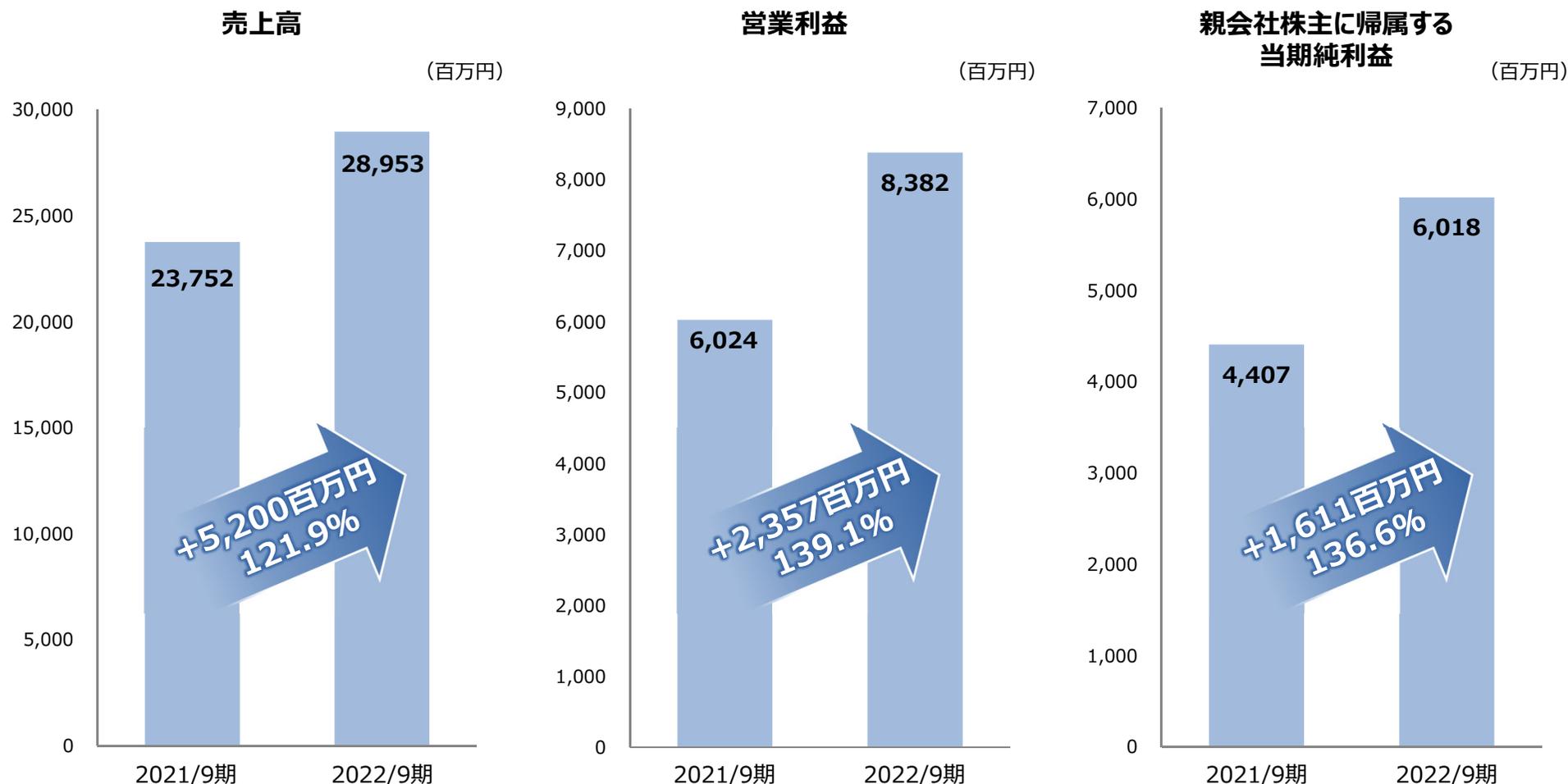
# I . 2022年9月期決算実績



# ① 決算実績概要



## 売上高/営業利益/親会社株主に帰属する当期純利益



期中平均為替レート  
(2022年9月期)

US\$ = 123.87円  
(前年比+16.31円)

EUR = 134.86円  
(前年比+6.55円)

海外子会社換算レート  
(2022/06末)

US\$ = ¥136.68  
(前年比+26.10円)

EUR = ¥142.67  
(前年比+11.09円)

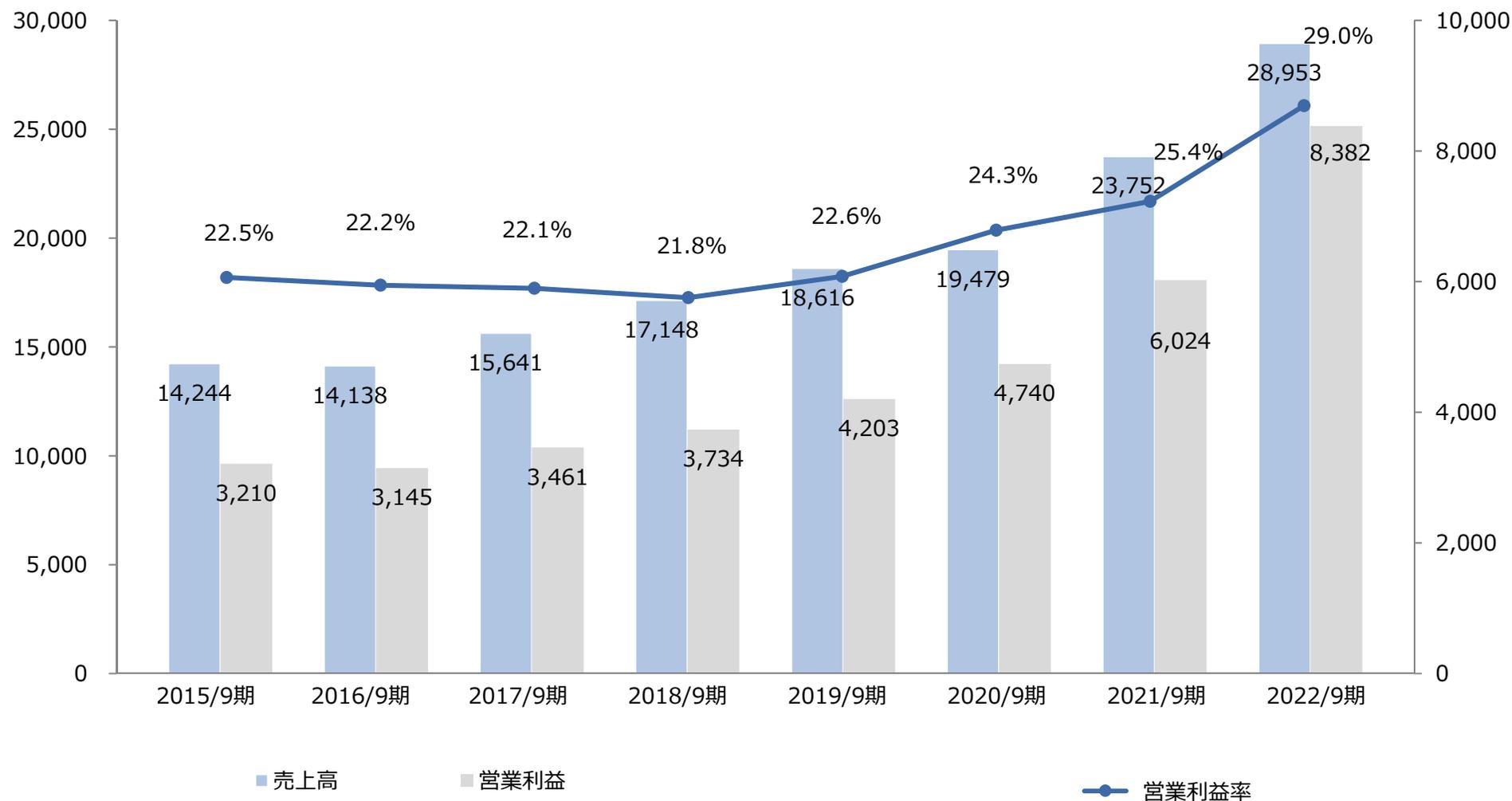
ROE 25.8% ▶ 29.1%

## ② 連結業績推移



売上高  
(百万円)

営業利益  
(百万円)



### 2022年9月期決算のポイント

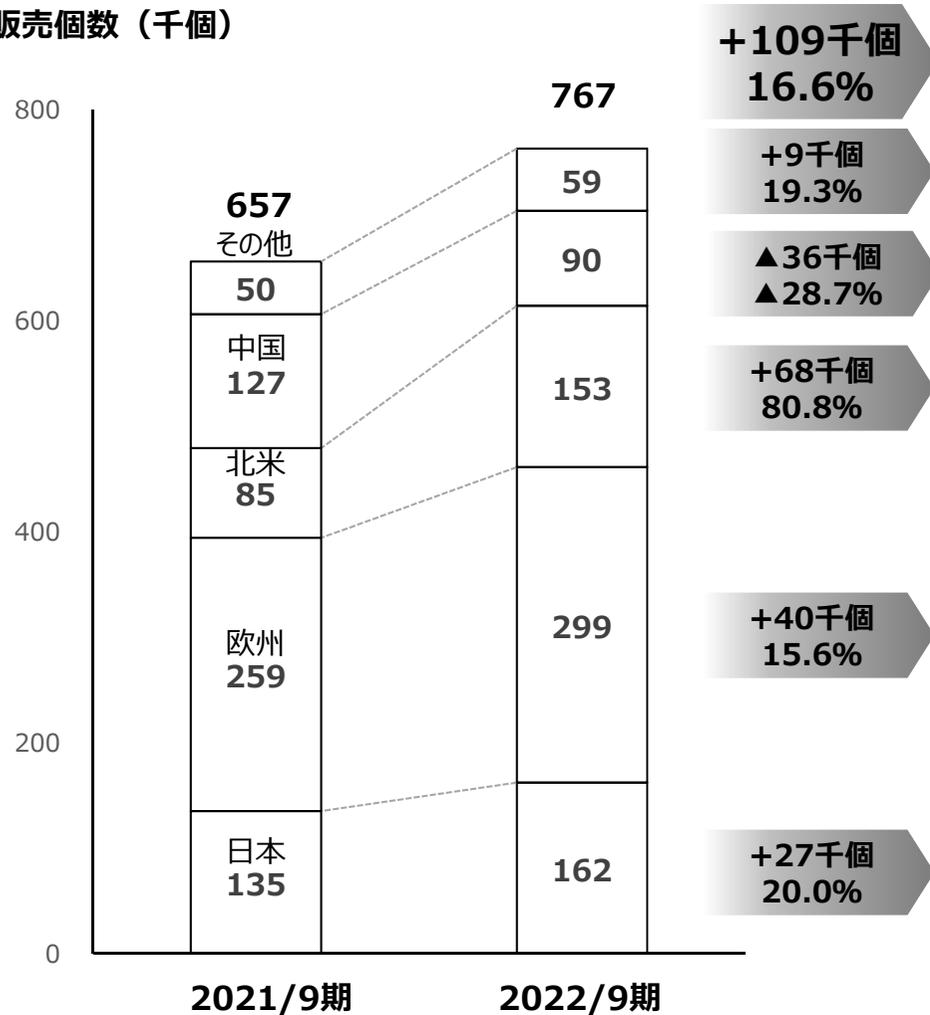
- ① 高級二輪乗車用ヘルメット市場、特に先進国市場においては、二輪乗用車が三密を避ける移動手段・レジャーとして人気が高まったため、コロナ禍でもむしろ需要が拡大した。売上高は前年比21.9%の増収となった。
- ② 需要増に応える為、コロナ感染対策を取りつつ増産対応に取り組んだ結果、生産数量は前年比18.4%増の80万個となった。一方、物流面での混乱を反映して、日本から欧州子会社までの輸送期間が拡大し、子会社は在庫管理に苦労したものの、結果としては欧州向けは23.2%の増収となった
- ③ 地域別売上は、代理店が悲観的に在庫管理を行った結果、中国向け販売は前年比28.7%減少となったものの、北米向け販売については、中国とは逆の理由で80.8%と大幅増となった。
- ④ 為替は期を通じて円安が進んだが、早い段階で為替予約を行った結果、円安による利益享受は限定的であった。

# ④ 地域別販売個数・売上高（連結）

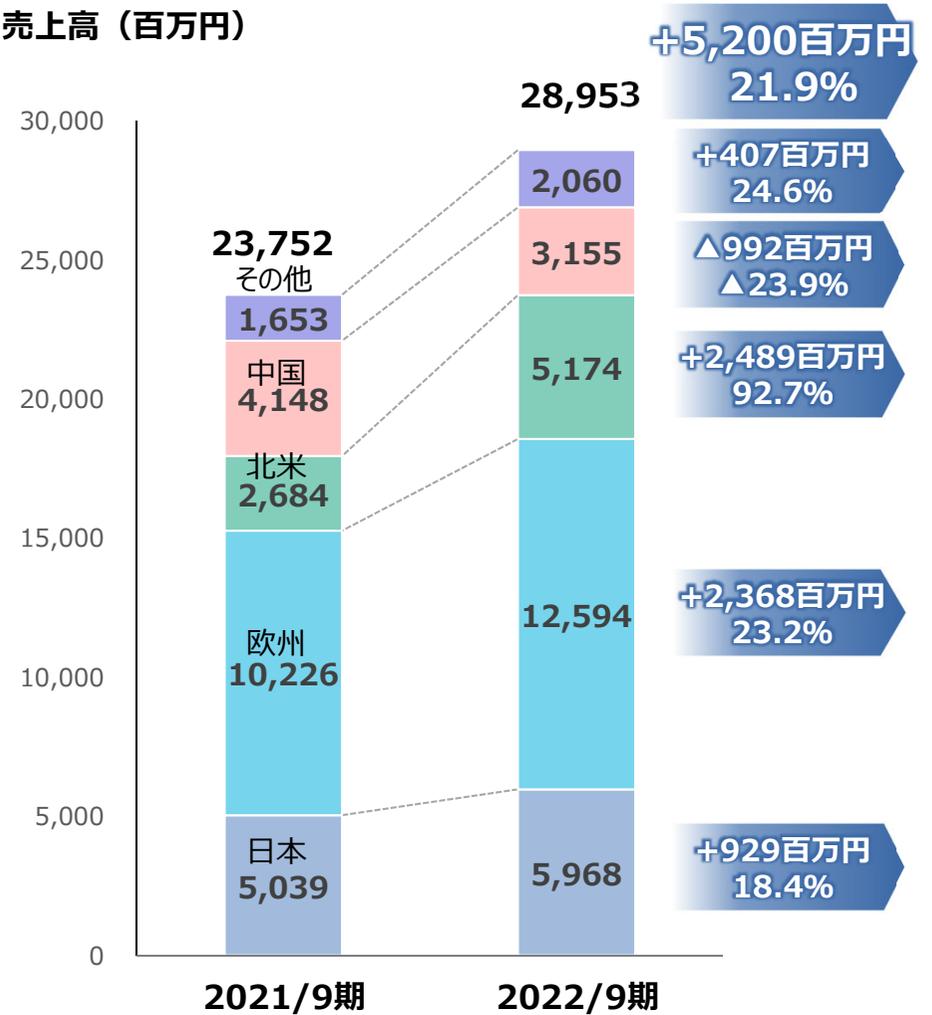


## 地域別販売個数・売上高（連結）

販売個数（千個）



売上高（百万円）



## ⑤ 2022年9月期マーケット環境とトピックス（地域）



地域戦略

欧州

販売個数は前述の理由で堅調な伸びに留まったが、ユーロ高により円ベースでの連結対象売上は増加

北米

米国の好景気及び代理店の強気な購入方針に支えられ、販売数量は大幅増（80.8%増）ドル高もあり円ベースの売上は92.7%増

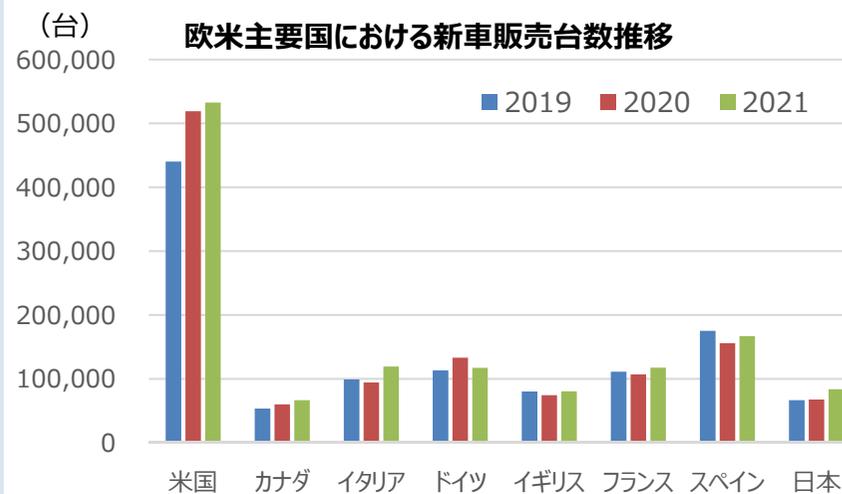
アジア

中国市場は市場においては、二輪関係の需要は新型コロナの影響を比較的受けず、需要は高い水準で推移したとされるが、当地代理店からSHOEIに対する発注が保守的であったため、販売数量は減少。韓国、台湾市場は順調な伸びを示し、東南アジアは新型コロナの負の影響で微増に留まる

日本

二輪ブーム及び弊社人気モデル（グラムスター等）効果が持続した結果、好調な販売を持続

コロナ禍においても二輪車販売は各国で好調



出所：各国統計資料をもとに当社作成



## ⑦ 2022年9月期マーケット環境とトピックス（商品）



- 2022年7月 Glamster ECE06対応投入/2022年7月 主力モデルX-SPR Pro(x-15)投入

### Glamster 06



ヨーロッパ

販売開始：2022年10月

希望小売価格

ドイツ・フランス：EUR529.00～629.00（税込）

商品戦略

### X-SPR Pro / X15



ヨーロッパ (X-SPR Pro)

販売開始：2022年10月

希望小売価格：EUR 799.00～EUR 949.00

北米 (X-15)

販売開始：2023年5月

希望小売価格：US\$899.99～US\$1,049.99

日本 (X-15)

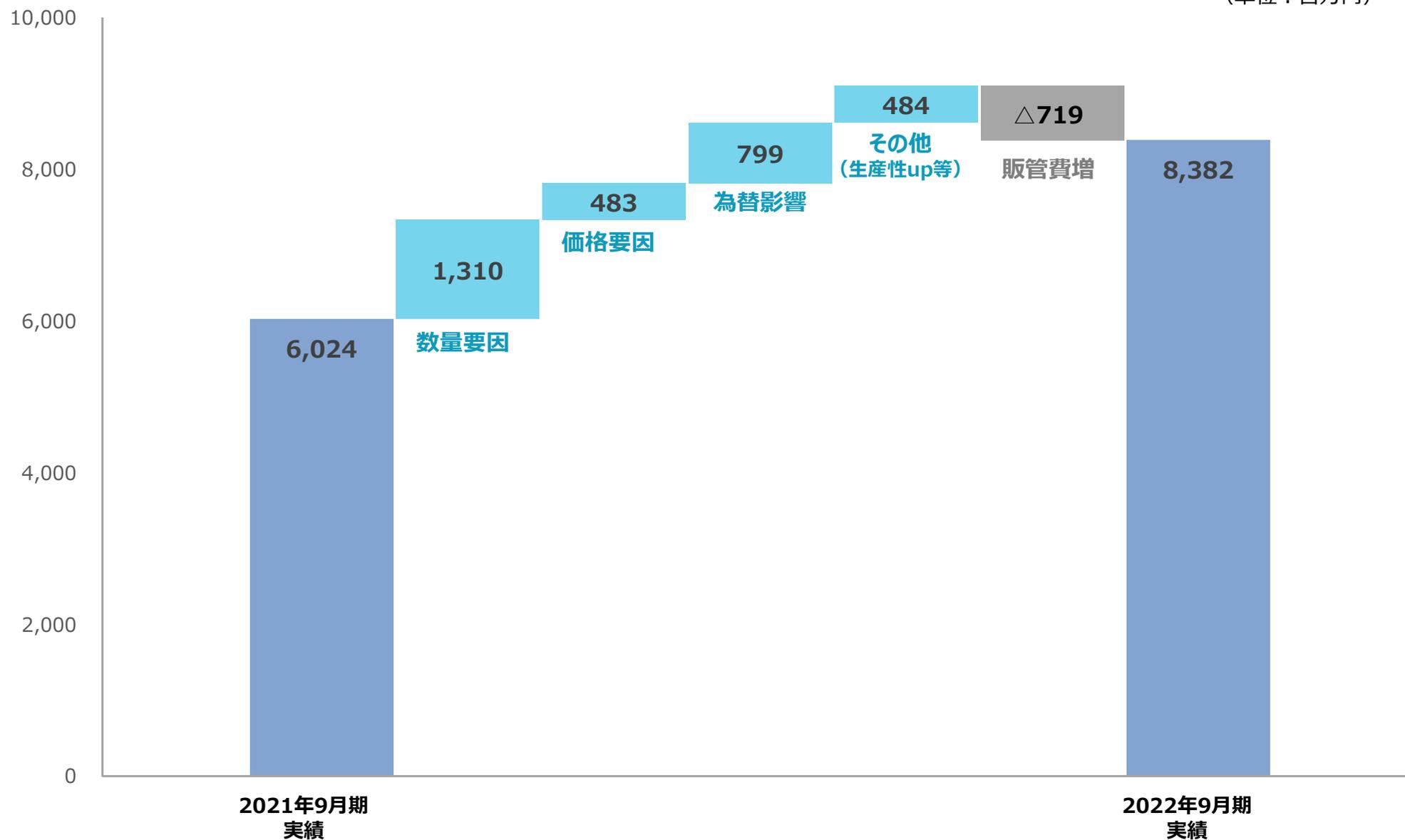
販売開始：2023年1月（プレーン）～2023年4月（レプリカ）

希望小売価格：74,800円～92,400円（税込）

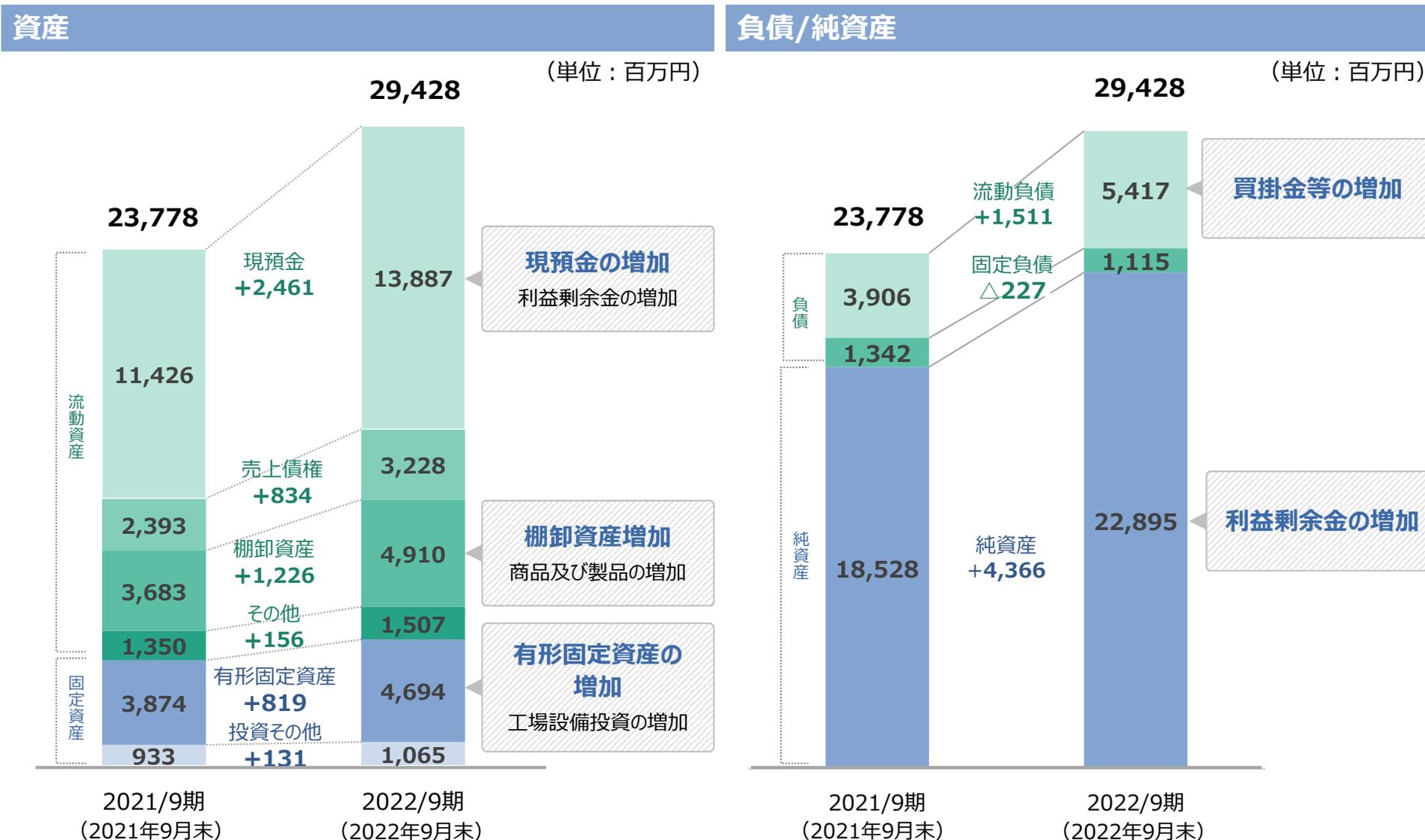
## ⑧ 営業利益増減要因（実績）



(単位：百万円)



# ⑨貸借対照表 (B/S) (連結)



自己資本比率 **77.9%** ▶ **77.7%**

## Ⅱ. 2023年9月期業績予想

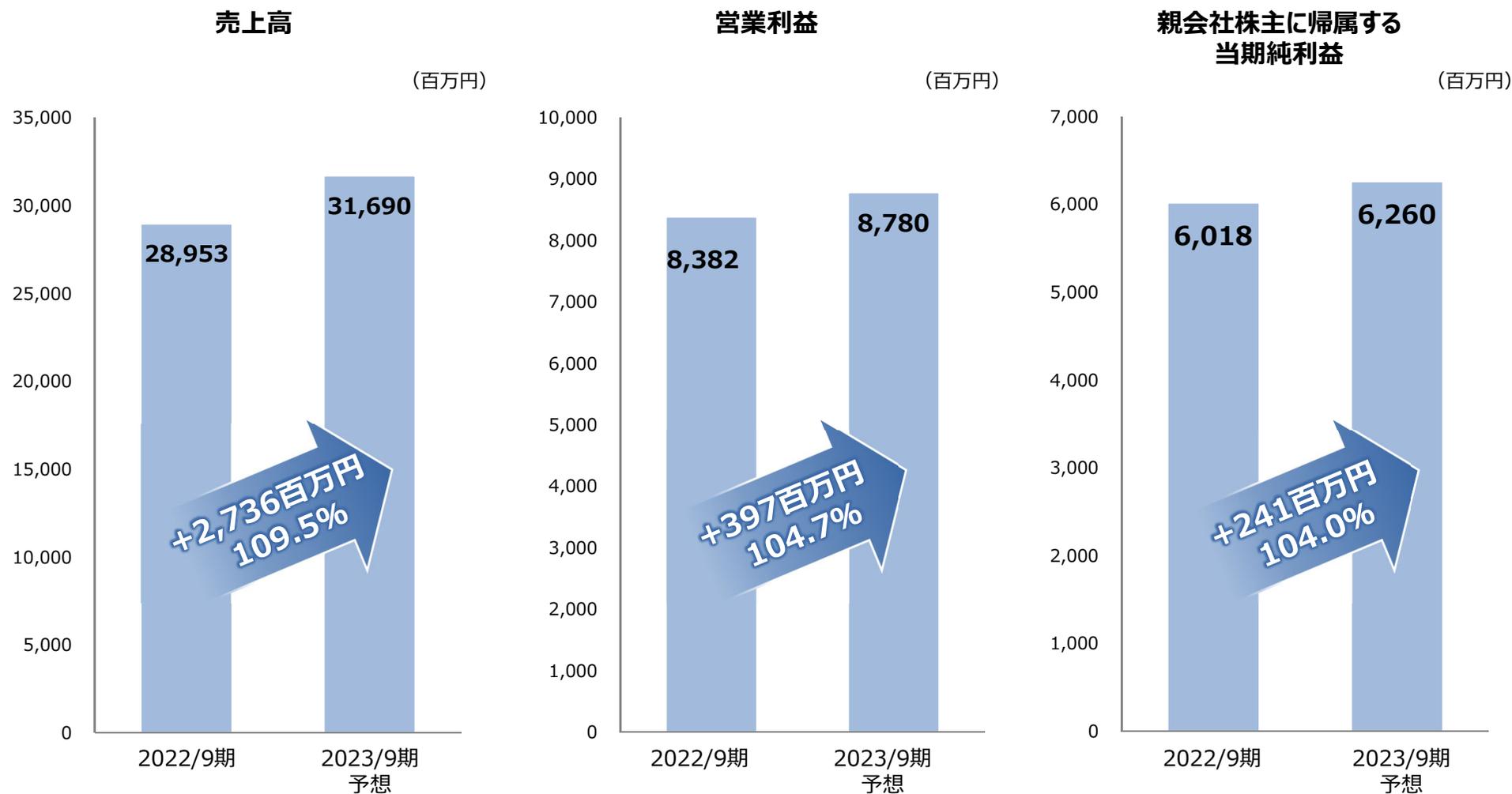


# 1. 2023年9月期業績予想

## ① 売上・利益予想



### 売上高/営業利益/親会社株主に帰属する当期純利益



為替感応度\*

US\$ : 28.2(百万円)  
EUR : 76.1(百万円)

US\$ : 13.1(百万円)  
EUR : 53.4(百万円)

US\$ : 10.0(百万円)  
EUR : 38.9(百万円)

\*US\$とEURに対して円が1円動いた場合の影響額目安であり、保証ではありません

想定為替レート US\$=¥135.00 EUR=¥135.00

## ② 2023年9月期業績予想のポイント



### 2023年9月期業績予想のポイント

- ① 現時点での受注残と今後の受注予定量を考慮すると、予定している生産能力増強後（80万個⇒83万個）においても工場のフル生産は達成できる見込み。
- ② 販売子会社及び日本国内における販売予想については現在鋭意情報を収集しているところなるも、主力新モデルが上市されることもあり、ウクライナ紛争等に端を発する諸物価高騰、景気先行き不透明感の影響は今のところある程度想定範囲内に収まりそうだとの報告を得ている。
- ③ タイ子会社は新型コロナの影響で中断していた手続きがようやく完了し、問題なく日本から輸入できるようになった。全体に与えるインパクトは少ないものの、今後は連結利益に貢献してくれるものと期待する。
- ④ 中国市場において新型コロナによる行動規制が継続しているものの、昨年在庫管理ミスを反省する代理店が強気の購買計画を策定しており、日本からの販売は大幅に増加となる見込み。
- ⑤ 引き続き旺盛な設備投資と、営業活動が新型コロナ以前に戻ることを想定し、販管費は前年比719百万円増
- ⑥ 為替は1ドル = 135円、1ユーロ = 135円を想定

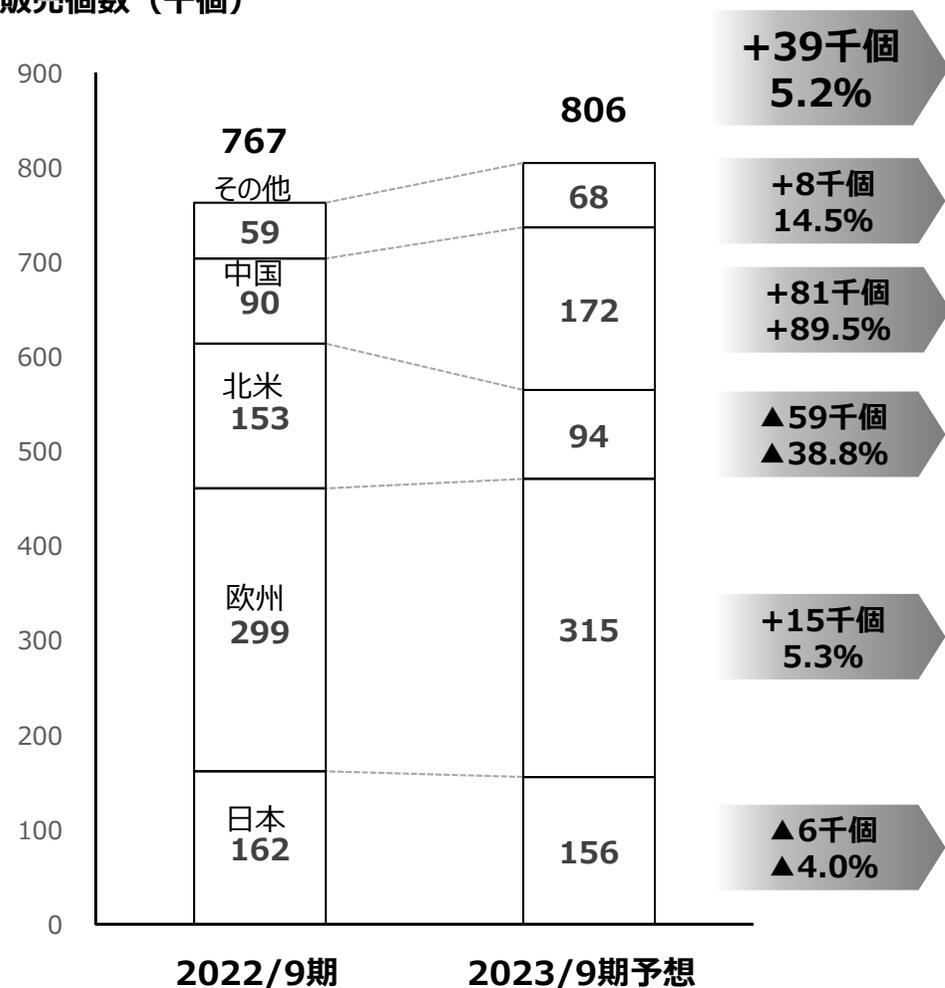
# 1. 2023年9月期業績予想

## ③地域別販売個数・売上高予想（連結）

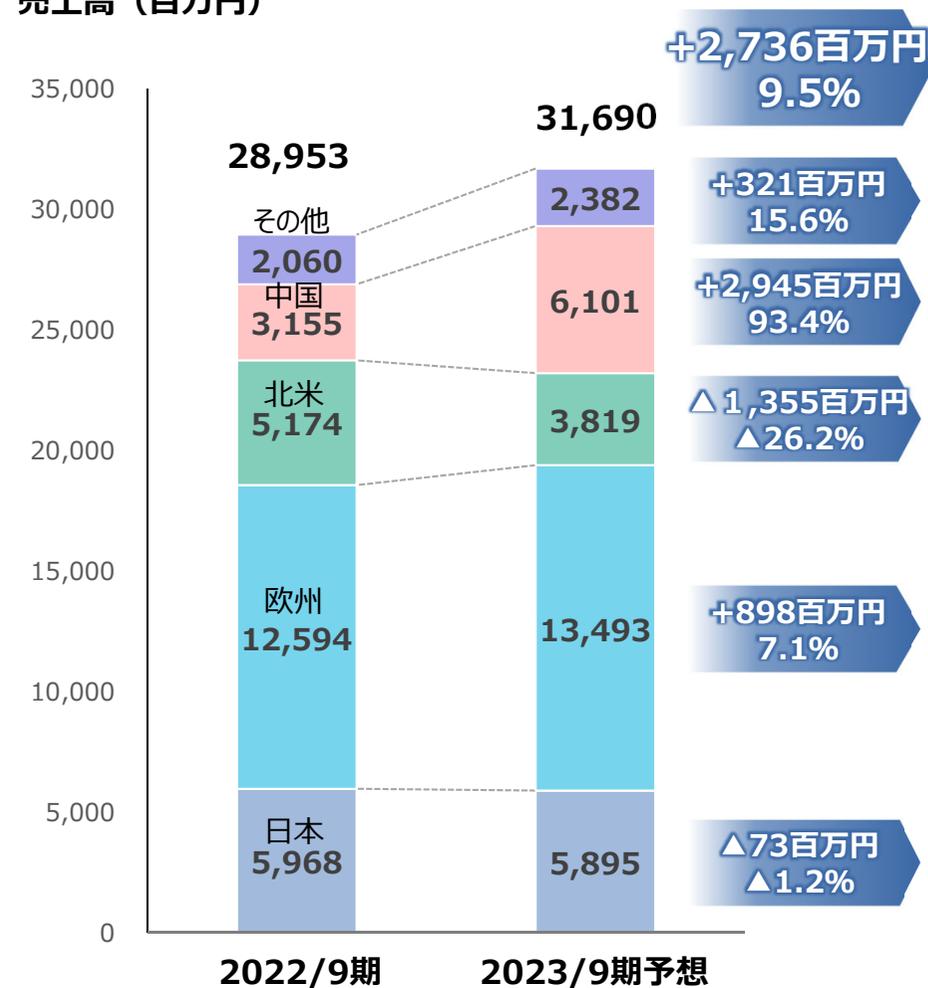


### 地域別販売個数・売上高（連結）

販売個数（千個）



売上高（百万円）



## ④ 2023年9月期マーケット環境とトピックス（地域）

### 地域戦略

欧州 新規格ECE06については、新モデルより順次対応し、シェアの維持・拡大を追求する。

北米 米国では政府によるインフレ対策に伴い、需要減退を警戒する傾向が一部にあるが、弊社製品については基本的には大きく減退することはないと分析している。ただし、米国代理店が在庫調整を行うことは想定され、日本からの販売は減少する見込み。

アジア 開設後実質休眠状態が続いているSHOEI上海の本格稼働を期待。中国における需要動向の的確な情報を得て同国向け商品開発、販売方針を策定して行く。

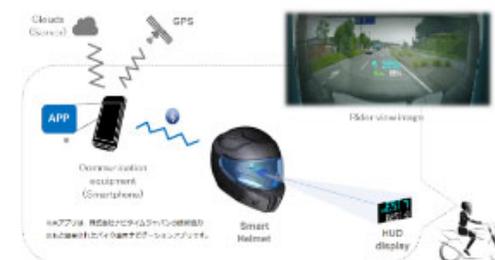
日本 バイクブームが若い世代にも広がりつつあり、新型コロナによる需要増が一過性で終わらない動きも見受けられる。3つ目のアンテナショップ（SHOEIギャラリー）横浜店を本年11月にオープンした。

⑤ 2023年9月期マーケット環境とトピックス（商品・生産）



商品戦略

- 今期はスマートヘルメット（スマートヘルメット）を発売予定



- MM93モデル戦略 X-15以外にも全6～7モデルに展開予定



EX-ZERO  
MM93 COLLECTION  
MASTE



GT-Air II  
MM93 COLLECTION  
ROAD



NEOTEC II  
MM93 COLLECTION  
2-WAY



NXR2  
MM93 COLLECTION  
RUSH、他 1モデル



Marc Márquez 選手  
X-15 レプリカモデル

生産戦略

- 生産体制拡充：年産 83万個の体制まで能力増強を図る
  - ① 2023年7月、茨城第2工場用地の造成完了予定
  - ② 岩手工場は近隣の新規購入用地に駐車場を移転し、空いたスペースを生産設備に転用

## 2. 資本政策

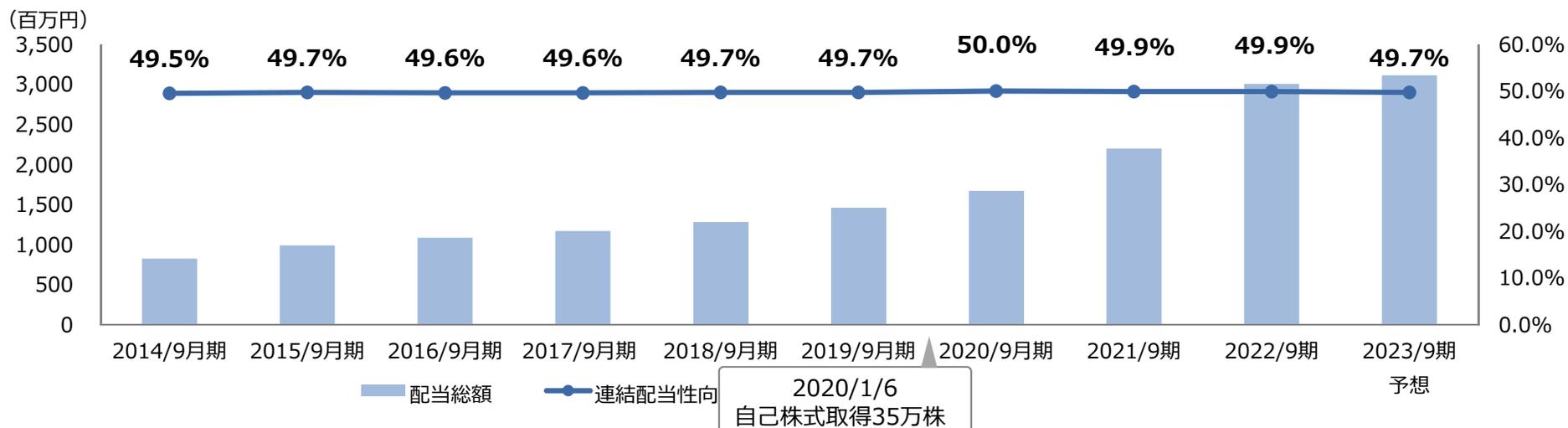


### 新市場区分

- SHOEIは、本年1月に東証プライム市場への市場選択申請に係る手続きを完了、東京証券取引所より承認されたため、東証プライム市場へ本年4月に移行

### 配当性向推移

- 配当性向50%の維持



1株あたり  
配当額

60.0 72.0 79.0 85.0 93.0 106.0 62.0 82.0 112.0 116.0

2020/3/31  
株式分割 (1株→2株)

### 株主優待

- 当社取扱いノベルティグッズまたは自社直営店のみ利用可能 ご優待割引券 1枚

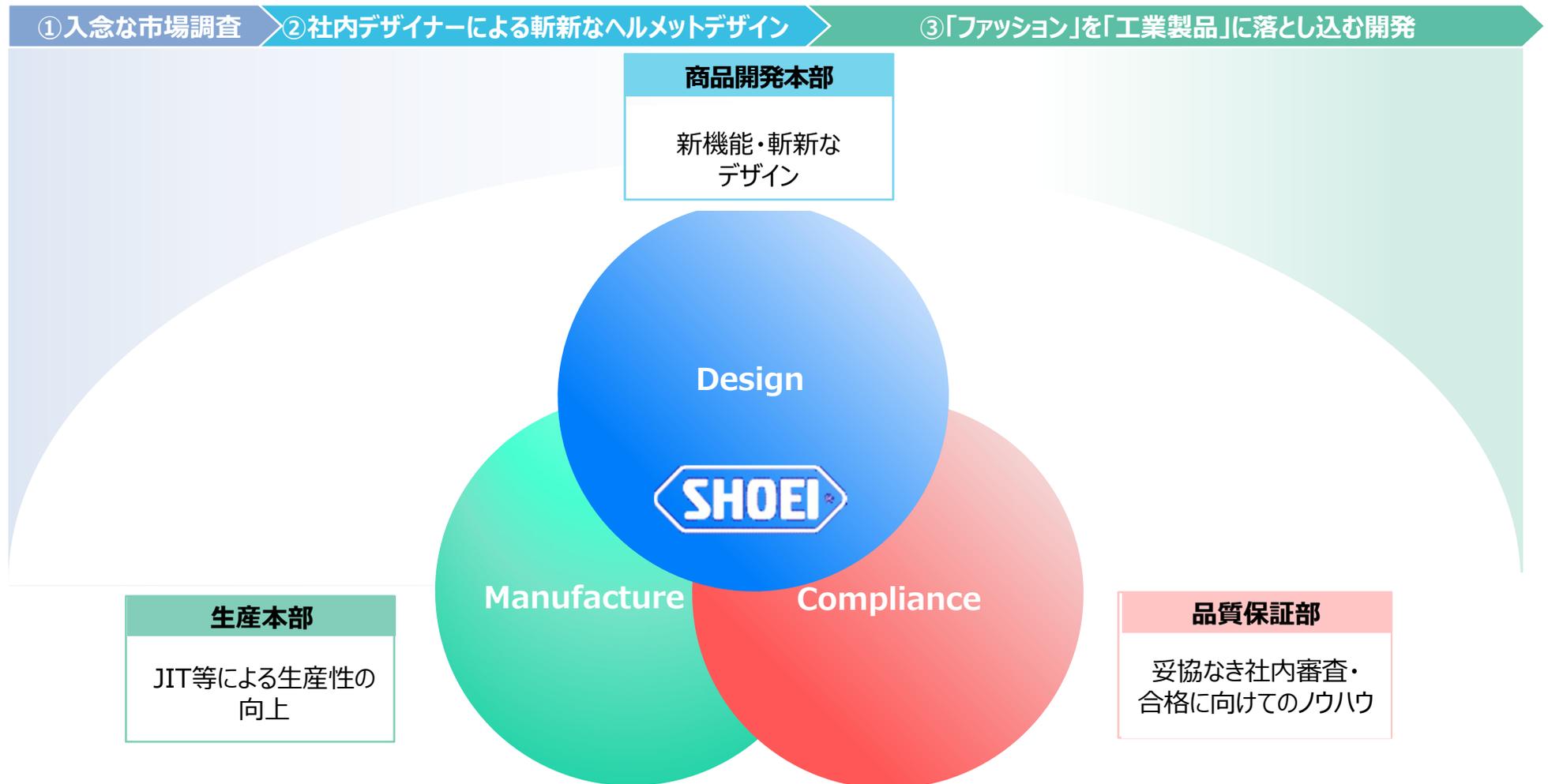


# Ⅲ. 成長戦略



## 高付加価値化と生産合理性を両輪とするMade in Japanの維持

- 相互にtrade offするプレミアムヘルメット製造に不可欠な三大要素を巧みに両立させるレジリエンス
- 国内2工場での自社一貫生産体制を確立、両工場どちらでも製造可能なフレキシブルな生産体制
- 高度な技術やノウハウをブラックボックス化する情報管理を強化し、優位性を盤石なものにする



ビジネスコンセプト

## Quality & Value

### 経営方針

- 1 健全な財務体質により、事業継続を長期にコミットします
- 2 Made in Japanで勝負します
- 3 お客様の声に耳を傾けます

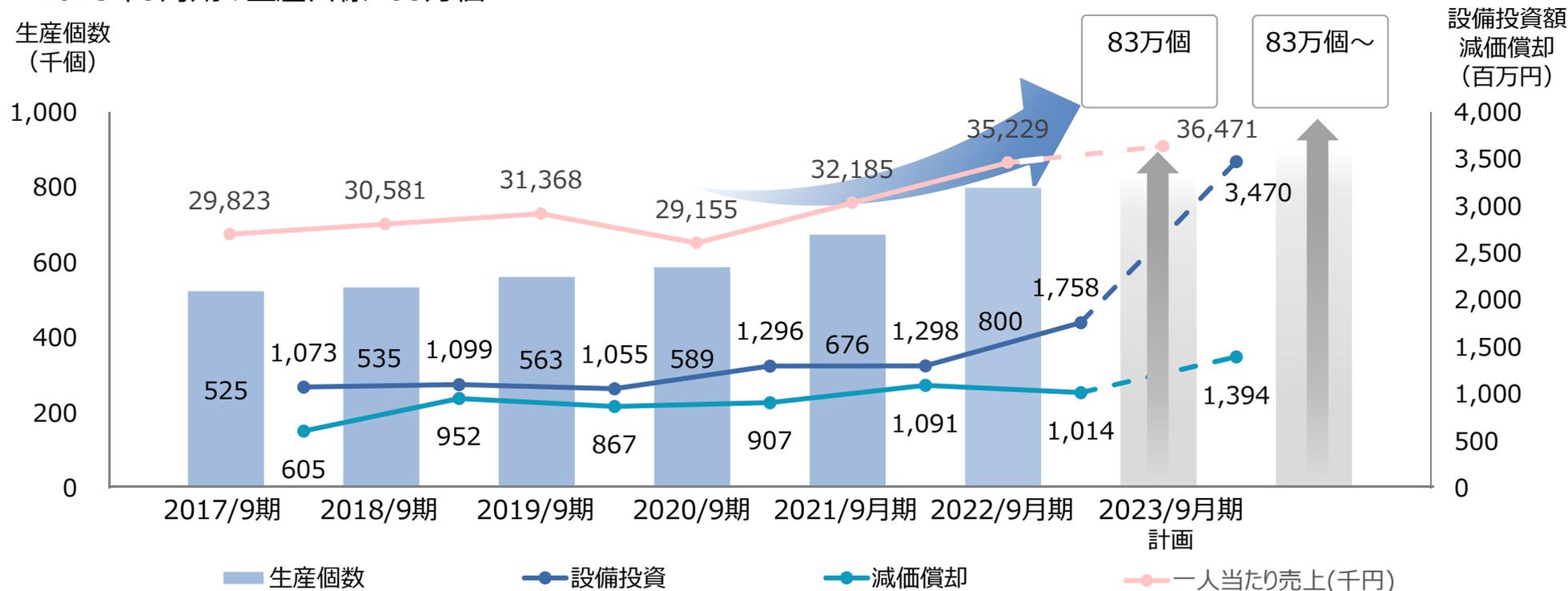
### 経営戦略

- 1 生産戦略
- 2 販売戦略
- 3 ブランド戦略
- 4 ESG経営

# 1. 生産戦略



- 弊社はカイゼン企業であり、その大きな柱である現地現物の考え方を実行する。即ち、販売数量の伸びに対応し、設備投資は見込みや希望で行うのではなく、実際に需要が見えた時点でスピード感をもって対応する。新型コロナ終息やライダーの高齢化に伴う下振れリスクも存在し、冷静な対応を是とする。
- 2023年9月期の生産目標 83万個



## 今後の生産体制について

- 大幅な需要拡大に対応し生産能力の増強に向け、茨城工場に隣接する7.2haの工場（茨城第2工場）を確保（現茨城工場は3.3ha）。
- 茨城第2工場は2023年7月に造成完了、引渡となるものの、何を茨城第2工場へ移管し、増設するかについては、今後の需要動向を見極めながら決定する。
- 現時点では、倉庫や駐車場を移管し、生産設備は既存の茨城第1工場で増設することを想定

## 2. 販売戦略（1）



- 今後の若年層を中心にライダー人口、バイクブームの拡大が期待されるアジア、中国を中心とした販売を強化、プロモーション活動を拡大

### アジアにおける販売強化

#### アジア市場販売数量推移

販売個数（個）



#### アジアでの販売促進（販売拠点の整備）

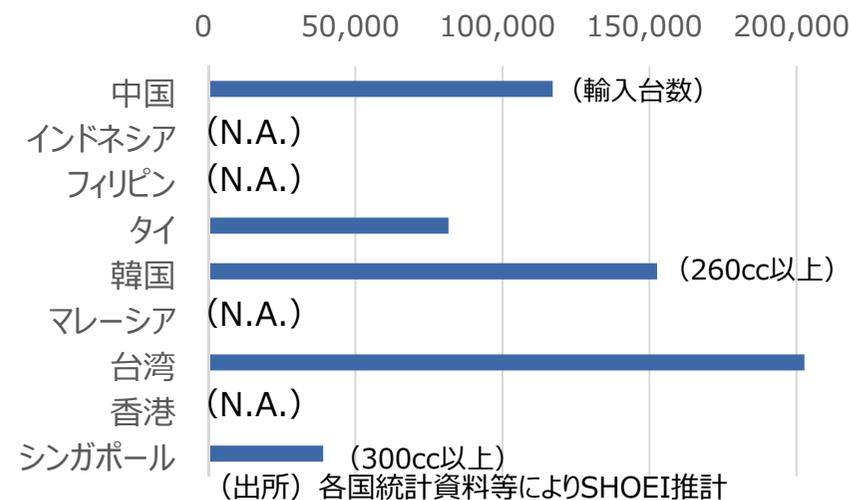


2019.8 SHOEI ASIA CO., LTD. 設立（タイ）  
2022.9 Thailand Industrial Standards（タイ工業規格）認可取得



### アジア市場概観

#### 2021年大型二輪車販売台数（250cc超）（台）



2021.6 首維（上海）摩托車用品有限公司設立  
2022.4 コロナの影響で事務所開設遅延したが、  
総経理 1名、現地従業員 1名を採用



## 2. 販売戦略（2）



- お客様のニーズに直接接することにより品質向上と新製品開発の一助とする為、アンテナショップ（SHOEI ギャラリー）を開店  
本年11月に三店舗目として横浜店をオープン
- SHOEI Gallery Tokyoをはじめ、全国・世界のSHOEIテクニカルショップにおいてPFSを提供、ユーザーにジャストフィットする内装をカスタムメイドするプレミアムなサービスを提供

### 直販ショールーム SHOEI Gallery YOKOHAMA

SHOEI製品の展示スペース、  
現行ラインナップ品で発売中の製品を展示・発売、全て試着可能  
PFSサービスを提供



2022年11月オープン



### 内装調整サービス「SHOEI Personal Fitting System」

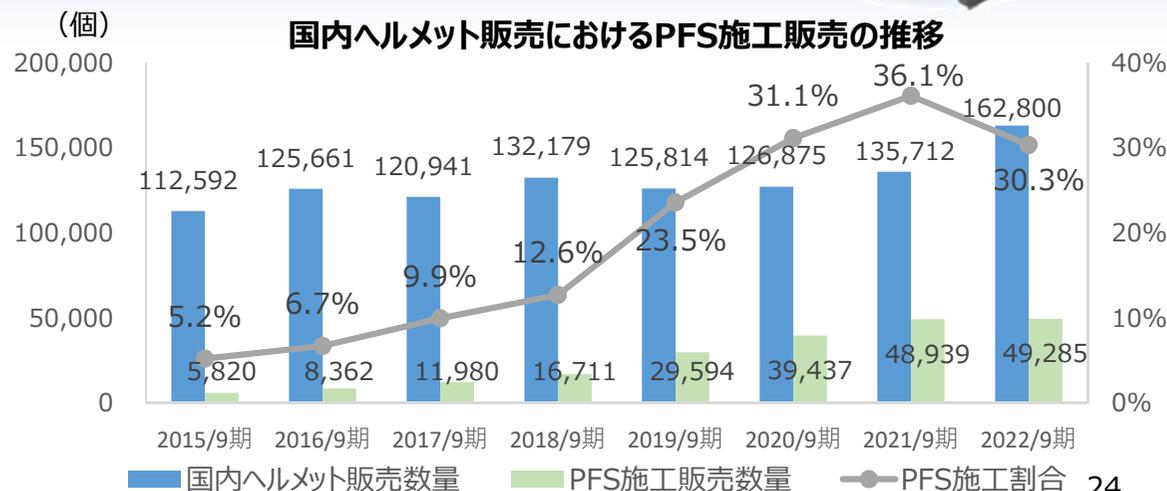
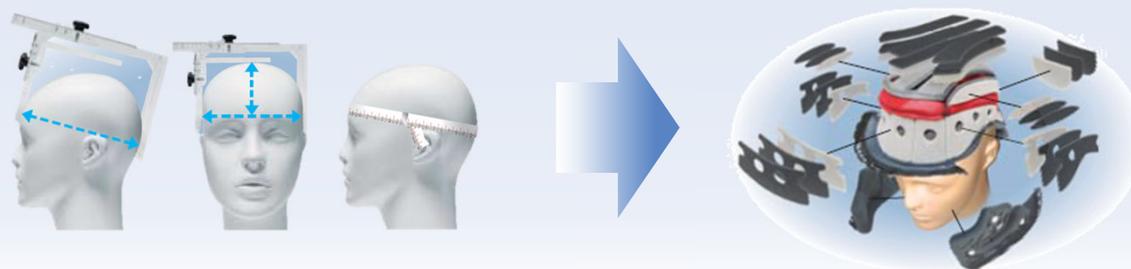
- 頭部の各部を詳細に計測、データに基づいてユーザーに最適なヘルメットサイズを診断
- 専用パッドを使用した、オーダーメイド感覚のジャストフィットする内装

#### ①計測

個人差があるアタマの形を技術をマスターした  
スタッフが詳細に専用の計測器で測定

#### ②調整

細かく分かれたパッドのコンビネーション  
によりホールド感とフィット感を調整



### 3. ブランド戦略

## スポンサー活動 / YouTube対応によるプロモーション



- MotoGPの代表選手マルク・マルケス、アレックス・マルケス兄弟と2024年末までのレーサー契約を延長

### スポンサー活動によるプロモーション



Marc Marquez



Alex Marquez



Fabio Di Giannantonio

### YouTubeによるプロモーション



# 4. SHOEIのESG経営について



## 環境 (Environment)

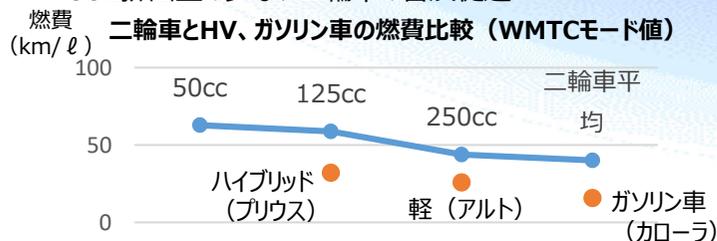
## 豊かな創造力と誇れる品質

## ガバナンス (Governance)

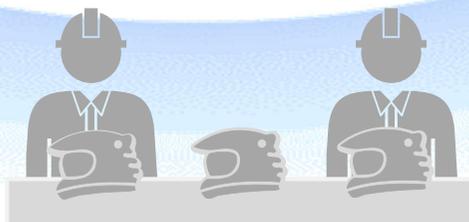
### 地球温暖化防止

- SHOEIの身の丈に合ったことを見極め、出来ることからスピード感を持って推進
  - 本社勤務者は社長以下全員公共交通機関で通勤。
  - 社有車を順次HV車に置き換える
  - 工場生産に必要な購入電力のエコ比率の向上（現在約13%）
  - 工場従業員通勤用自家用車としてエコカーを購入した際の補助等について具体的に検討。決定。
  - 両工場にEV用充電設備導入
  - アウトランダー購入

### CO2排出量の少ない二輪車の普及促進



(出所) 国土交通省データ等をもとに当社作成



### コーポレートガバナンス/コンプライアンス

- プライム市場移行に際し求められるガバナンス要求項目に対応する
- 改訂CGCへの適切な対応
- 取締役会
  - 全6名、うち社外2名
- 監査役・監査役会
  - 全3名、うち社外2名
- 指名報酬委員会
  - 全3名、うち社外2名



## 社会 (Society) ~事業を通じた社会課題への貢献

### 地域社会との調和

- 企業版ふるさと納税として茨城県稲敷市と岩手県一関市に各1億円を寄付
- ふるさと納税への協力



### 従業員還元

- 8期連続従業員給与4%アップ
- 従業員譲渡制限付株式報酬制度創設による従業員還元強化



### 安全技術の発展・貢献

- 安全・快適なヘルメットの開発を通じ事業を通じた消費者の安全・健康を促進



# Appendix. 会社概要



PREMIUM × EXPERIENCE

プレミアムな体験へ

# 1. 会社概要



会社名	株式会社SHOEI / SHOEI Co.,Ltd.
本社	東京都台東区台東一丁目31番7
設立	1959年3月17日
事業内容	オートバイ用ヘルメットを中心に、 官公庁用（防衛省用、警察庁用）ヘルメットの製造・販売
売上高	28,953百万円（連結/2022年9月期）
経常利益	8,503百万円（連結/2022年9月期）
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,018百万円（連結/2022年9月期）
資本金	1,421百万円（連結/2022年9月末）
従業員数	759名 <sup>※</sup> （連結/2022年9月末） <small>※内、嘱託・パートタイマー227名</small>
証券コード	7839 東証プライム市場

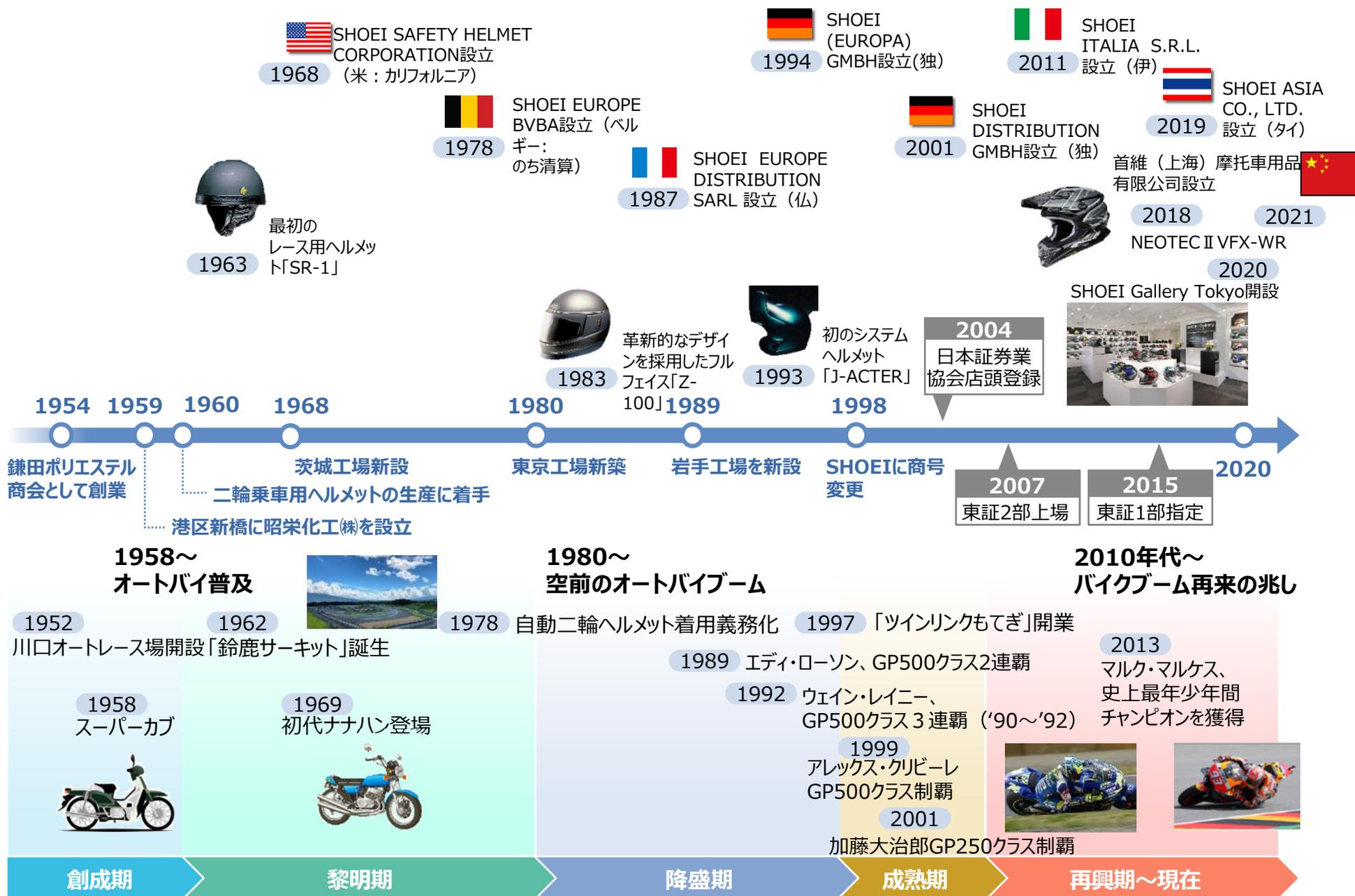
## 2. 事業内容



- オートバイ用を中心にヘルメットを製造、一部に航空機用や装甲車用なども製造
- 販売網は日本をはじめ、欧州、北南米、オセアニア、アジア等世界60カ国以上を網羅し、プレミアムヘルメットの分野ではほとんど全ての国でシェアNo.1



# 3. 会社沿革



# 4. 国内・海外拠点



岩手工場



本社



茨城工場

# 5. 地域別プレミアムヘルメット市場規模とSHOEIシェア



- カッコイイ・安全・機能的と3拍子揃った二輪用ヘルメット
- 世界の数々の一流レーサーに愛され、また世界50カ国を超える国々のライダーのこだわりに応える高級ヘルメット
- 世界のプレミアムヘルメット市場で約60%、殆どどの国と地域においてトップシェア
- 高品質と安全の代名詞、所持することがライダーの誇りでありステータス

世界のプレミアムヘルメット市場の売上高約60%以上

世界のプレミアムヘルメット市場 約800億円※



※SHOEI推定 (2021年9月)





IRに関する  
お問い合わせ先

**株式会社SHOEI**

電話

03-5688-5160

e-mail

ir@shoeihelmet.co.jp

## 将来見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成していますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。



## <X-SPR Pro\_X-15>

レーシング用フルフェイスヘルメット

ヨーロッパ (X-SPR Pro)

販売開始：2022年10月

希望小売価格：EUR 799.00～EUR 949.00

北米 (X-15)

販売開始：2023年5月

希望小売価格：US\$899.99～US\$1,049.99

日本 (X-15)

販売開始：2023年1月 (プレーン) ～

2023年4月 (レプリカ)

希望小売価格：74,800円～92,400円 (税込)